



2019年は旧朝倉家住宅100周年、そして代官山ヒルサイドテラス50周年となります。そこで旧山手通りについて「道」の在り方を考えていくことが今後のテーマとなります。現在、代官山周辺では「ラ・フェンテ跡地」「オンワード」「TENOHA代官山」「東京音大」「歩道橋撤去」等の5つの開発等が進められています。

そのような中で一人一人が少しでも「まち」にとってプラスに転じることを考え行動していくことが代官山の魅力を共創する力になります。まずは関心を持ち続け変化に敏感になることを意識し日々をお過ごしただけなら幸いです。

ラ・フェンテ跡地 (猿楽町II) 開発説明会

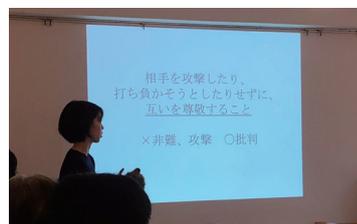
2018年11月22日(木)代官山アドレスコミュニティールームにて、ラ・フェンテ跡地の開発説明会が行われ28人が出席いたしました。野村不動産とイム設計より猿楽町IIの計画の要点と猿楽町II計画A敷地とB敷地図面と前回からの変更箇所「A敷地は13階から12階へ変更(高さは39.99mは変更なし)、エントランスに車を2台止められるように広さを確保、B敷地・1部屋→2部屋に変更等」の説明がありました。また、八幡通り側、猿小前道路側のそれぞれについて、複数の角度から見た場合のCG画像が紹介されました。



質疑応答では「屋上テラスはやめていただきたい。上から丸見えという問題もさることながら、音が響くのが問題。眠れない。普通の屋根にしてほしい。」「高さ制限目一杯に作ることは変わらないと。。残念です。A敷地の高さを減らせば目線は減る。」「ゴミスペースが気になる。音や匂いなどゴミのオペレーションは?」「テナント物販のゴミはない?夜間のゴミ収集による騒音対策は?」などの声がありました。今後、皆様のご意見を踏まえ協議を進めてまいります。

代官山哲学カフェ

2018年11月24日アーガス(AFS)にて、哲学カフェが行われ17名の方にご参加いただきました。テーマは参加者から募り「普遍的な価値」(スタートは「人の価値とは?」)について皆で語りました。代官山在住、代官山を訪れた方、代官山に興味のある方、哲学カフェに興味ある方等、年代も性別も違う方々による「価値観」についての対話は、より哲学的な内容へと踏み込み密度濃い時間でした。場の力と普遍的な価値を考え語ることで代官山の魅力をより感じる時間となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございます。次回は、「代官山春花祭スペシャル:哲学ウォーク」が5月5日に開催されます。「哲学ウォーク」は、哲学の言葉を選び、代官山のまちを歩き言葉に合う場所とその理由を考えます。歩く&考えるの時間をお楽しみいただく1日となります。ご参加お待ちしております。



Bed & Breakfast RENGA 代官山 (簡易宿泊所) 内覧会

2019年1月11日、Bed & Breakfast RENGA代官山(東京都渋谷区代官山町9-3)の簡易宿泊所内覧会が行われました。ドミトリールーム、ファミリーールーム、和室、シングルルームと、それぞれのフロアにバスルーム、受付のフロアには3つに仕切られたラウンジがあり、今後朝食のフロアやラウンジとしてだけでなく、カフェとしての利用も検討中とのことでした。合わせて館内には貸し会議室・ギャラリーもあり、地域としての活用を考えて行ければと思います。内覧しての印象は「エレベーターが小さくグループは一度に上がれず時間がかかる」「室内禁煙でも外階段で喫煙する可能性が懸念される」「階段への防犯カメラの設置希望」との意見があり今後、近隣住民との協定書を交わす手続きを進めます。



代官山の空間が持つ「力」に注目が集まっています

釜山市影島視察団

2019年1月25日に釜山市影島視察団(11名)にて代官山視察を実施しました。

今後、釜山市影島で昔の倉庫をリノベーションして文化的な事業を進めていきたいという方々

で、「文化」と「まち」に関心があり、代官山の歴史や「まち」が作られていく過程、住民参加の様子がわかるようなコースをご希望でした。リノベーションの観点からログロード～SodaCCo～TENOHADA代官山～Bed & Breakfast Renga代官山(館内見学)をご案内、T-SITEでは実際に代官山蔦屋ができた成り立ちやそのコンセプトについてCCC店長より館内をご案内いただきながらお話をいただきました。



インチョン国立大学視察団

2019年1月29日に、横浜市立大学の招聘プログラムとしてインチョン国立大学の教授と学生(20人)が代官山視察に訪れました。

韓国では、「空間の質の充実や住民主体のまちづくり」に興味を持たれており「代官山のまちづくりの経緯と現在」と題して代官山の地域特性、ヒルサイド以前(1970年以前)、ヒルサイド建築、アドレス開発、CCC蔦屋開発(2011年)により、まちの形が作られこれらの変化を受け代スキ会で掲げた理念を継続して行くための活動や開発の現状、代官山の地域イメージの継承にむけた代官山ルール(わが町ルール)の取組、「代官山インスタレーション」の活動をご説明しました。



福岡の香陵校区まちづくり協議会

2019年2月1日に福岡の香陵校区まちづくり協議会が代官山のまちづくりに関し、事業者との協議の方法等について、ヒアリングしたいとお話がありました。今年、九州大学留学生宿舎の用地が売却されることになり、地域まちづくり計画に基づく事前協議が予想され、「ルールのないのがルール」という代官山まちづくり協議会の事業者との協議方法を知ることが今回のヒアリングの目的でした。協議に対し、「ルール」は、それぞれ住民や事業者ともに話し合っていて決めていくというスタンスに関心をもたれていました。

番町の町並みを守る会

2019年2月15日に「番町の町並みを守る会」が訪れました。千代田区番町では日本テレビが旧本社を建て替え、超高層ビルにしたい意向で、各町会長達とまちづくり委員会を作り、千代田区に提案、現在「日本テレビ通り沿道まちづくり協議会」が開催され、それを知った番町住民が超高層ビルは望んでいないと活動を開始「番町の町並みを守る会」ができました。代スキ会は、開発事業者に反対する立場に立つのではなく、まちの価値が高まる建物・環境の在り方を一緒に考えてゆく協力者の立場として開発事業に関与し、代スキ会内外の専門家の意見を提示したり、地域住民との話し合いの場を設けたり、行政との連携を図るなど、多角的な活動を通じて、継続的な協議による解決を目指していることをお伝えいたしました。

新年会 第1回「ペチャクチャナイト」

2019年2月2日に、代官山ステキなまちづくり協議会の初となる新年会がクラブヒルサイドにて行われました。第1回「ペチャクチャナイト」として、朝倉さん、大熊さん、南條さん、野口さん、榎さん、青木さんに興味のあるもの、仕事に関すること、これまでの生き方やアートについてなど、お写真とともにご紹介いただきました。日頃、なかなか交流する機会の少ない会員の皆様が36名お集まりいただき多くの方々とお話できる貴重な時間となりました。



猿楽町歩道橋撤去について

2月より猿楽町歩道橋の撤去工事が始まり、工事完成は4月下旬を予定です。

2月初旬～2月中旬／旧山手通りに横断歩道を設置。

2月中旬～3月初旬／代官山方面の歩道橋を夜間に撤去。

3月初旬～4月上旬／旧山手通りに架かる歩道橋と階段を夜間に撤去

4月上旬～4月下旬／代官山駅方面の歩道の拡張工事後、横断歩道を設置し工事完了



代官山ステキなまちづくり協議会とは？

「代官山ステキなまちづくり協議会(通称代スキ会)」とは、渋谷区まちづくり条例に基づく、この地域の認定まちづくり協議会です。認定まちづくり協議会とは、地域のまちづくりに関するルールづくりや、行政への提言を行うことが出来る組織です。

代官山ステキな街づくり協議会
(略して代スキ会)へのお誘い

■代スキ会ホームページ
<http://daisukikai.org>

■正会員/年額 10,000円 準会員/年額 2,000円
賛助会員(団体)/年額 50,000円

■お問い合わせ先 代官山ステキな街づくり協議会事務局
石原貞治(ICAデザイン研究室内)
tel:080-4404-1933 e-mail:ica@alles.or.jp

代官山好き!

がただ一つの入会資格
いつでも誰でもウェルカム♪

